

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 8 年度照明車の照射方法の効率化検討業務
業 務 概 要	業務計画 1 式、要求性能の整理 1 式、照射範囲拡大方法の検討 1 式、現地実証実験 1 式、実験結果のとりまとめ 1 式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 九州技術事務所長 新保 二郎 福岡県久留米市高野 1 丁目 3 － 1
契 約 年 月 日	令和 8 年 7 月 1 3 日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋浜町 3 － 2 1 － 1
契 約 金 額	1 7, 9 8 5, 0 0 0 円 (税込み)
予 定 価 格	1 7, 9 8 5, 0 0 0 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	九州技術事務所
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 8 年 7 月 1 4 日
履 行 期 間 (至)	令和 9 年 3 月 3 1 日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和8年度照明車の照射方法の効率化検討業務
2. 履行場所 九州技術事務所
3. 契約の相手方 住 所：福岡市中央区大名2-4-12
会社名：株式会社建設技術研究所 九州支社
電 話：092-714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、照明車の災害対応時の夜間作業において、照明車の位置から照射対象までの距離が近接している場合、照射範囲が限定される課題がある。その問題解決に向け、民間技術の改造・組合せ等により、夜間作業の効率化・安全性向上を目指し、照射範囲拡大を目的とした照明車の改良を行うものである。

2) 業務の内容

照明車の夜間作業の実態把握のため現場条件および現状の作業実態について整理し、照射範囲拡大のための要求性能や課題を検討する。その課題解決に繋がる民間技術等について情報収集を行い、その結果を基に照射範囲拡大の実現方法を検討し、既存の照明車の改良を行う。さらに改良した照明車の実証実験を行い、その結果をとりまとめるものである。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を20者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「照明車の改良における要求性能の実現方法の検討にあたっての留意点」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「その他」における重要事項の指摘が有効性が高いこと、評価テーマの「照明車の改良における要求性能の実現方法の検討にあたっての留意点」に対する技術提案について、記載内容が適切かつ理論的に整理されており、提案内容を裏付ける業務実績が明示され、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

九州技術事務所 技術活用・人材育成課長